

やまと

第55号

(平成30年7月発行)

社会福祉法人 鳥取県厚生事業団

□障がい者支援施設 皆生やまと園

〒683-0002 鳥取県米子市皆生新田2丁目3-1

TEL 0859-36-8155 FAX 0859-36-8156

□生活介護事業所 えがお

□共同生活援助事業 ふるさとホーム

〒683-0322 鳥取県西伯郡南部町阿賀413-7

TEL 0859-21-2330 FAX 0859-21-2331

HP <http://www.tottori-kousei.jp/yamato.html>

E-mail:yamato_info@tottori-kousei.jp



移転、そして新しい生活が始まりました

園長 柴田 英樹

4月1日、ご利用者様、職員にとって目まぐるしい1日でした。

昨年からの移転工事が始まり、皆生やまと園は2月末、新設グループホーム（あまつわかばホーム・あまつたけのこホーム）は3月末に完成しました。長いようで短かった期間で、支援内容の検討や引っ越しの段取りなど日常の支援を行いながら準備し、4月1日を迎えました。

そして、2か月経過し、環境の変化を最も心配しましたが、想像以上に適応も早く、大きな事故もなく落ち着いた生活を過ごしていただいています。プライバシーを配慮し安全で安心した生活を送っていただけるよう、今後も職員一丸となり支援してまいります。

また、移転に伴い新規事業所として生活介護事業所えがおを開設し、南部町内のグループホームの方を中心に通所での生活介護も開始しました。

移転という大事業も一応ひと段落ですが、今「西部やまと園」を考えると、昭和55年に南部町阿賀の地で開設し38年間、多くの皆様のご支援・ご協力によりやまと園、ふるさとホームを利用される方々が笑顔で生活することができたことを強く感じています。あらためて感謝申し上げます。そして新たな皆生やまと園、えがお、ふるさとホームへのご理解と、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4月には障害福祉サービス報酬改定が実施され、ご利用者様の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援と、就労系サービスにおける工賃・賃金の向上、一般就労への移行促進、共生型サービスの設定、そして医療的ケア児者に対する支援の充実などが主な改正内容として見直しがなされたところです。このように施設を取り巻く環境や情勢が目まぐるしく変化する中、利用者本位の安心と安全で専門性のある良質なサービス提供に努めてまいります。



皆生やまと園では、利用者の自己決定、自己選択に基づいた日常生活を提供し、生産性や創作性の高い日中活動を提供することで、働く喜びや生きがいにつなげております。日中活動を利用者の特性等を考慮して2班（大風、すまいる）に分けております。

大風班（主に強度行動障がい者に対する専門的支援）



大風班の活動内容は、「運動（歩行やレクリエーション活動等）」、「Work（軽作業）」等を主日課として実施しております。また、必要に応じ個々の活動を提供する等し、当園での穏やかな生活を過ごされるよう支援を提供します。更に、午前、午後の活動、食事、入浴以外の時間帯については「余暇活動」として、各利用者の状況に即した余暇支援を提供しております。運動は園内の活動室やテラスで実施しており、今後は障がい者支援センターや他施設の体育館なども利用しようと考えております。

左の写真は「Work」時の風景です。「Work」では以下を目的に実施しております。

- ・マッチングや分類等により、認知的、言語的スキルを学習する上での基礎スキルを身につける。
- ・物を入れたり、組み立てたり、分解したりするスキルは、微細運動（手先の器用さや目と手の協応）の発達も促す。
- ・「一人でできた」という達成感と成功体験を積み重ねることで、自信がつく。

すまいる班（高齢者・病弱者のための介護予防と生きがい作り、

また、自立の促進と働く喜びの提供）

運動・機能訓練、創作活動、音楽療法、レクリエーション活動等を通し、高齢化・重度化に対応したプログラム、そして個々に応じた支援を提供しております。また、個別支援外出を通し、楽しみの機会とするだけでなく、自己決定や自己選択を行う機会を提供し、利用者自身が自分の力で自分の人生を歩む・着色するためのサポートを行っております。一部の利用者においては、清掃や喫茶、刺し子など班内外の作業への取り組みを通して働く喜びを提供し、自信・技術を獲得する事で自立への促進を図っております。

右の写真は、活動室歩行の風景で、下は音楽療法の風景です。



皆生やまと園は、「尊厳の保持」をサービス提供の基本とし、利用者が健康で生きがいを持ち、安心して生活できるよう支援を行うとともに、地域生活への移行を積極的に推進し、地域住民の皆様との連携の強化や情報公開等による透明性の確保を図り、真に地域に信頼される施設となるように努めてまいります。

えがお みるさとホームコーナー

生活介護事業所「えがお」 あまつたけのこホーム・あまつわかばホームが完成！！



えがお、あまつホーム入口の看板

4月1日に生活介護事業所「えがお」、グループホームの「あまつわかばホーム」と「あまつたけのこホーム」が南部町阿賀（180号バイパスと旧180号が交わる付近）に完成し、



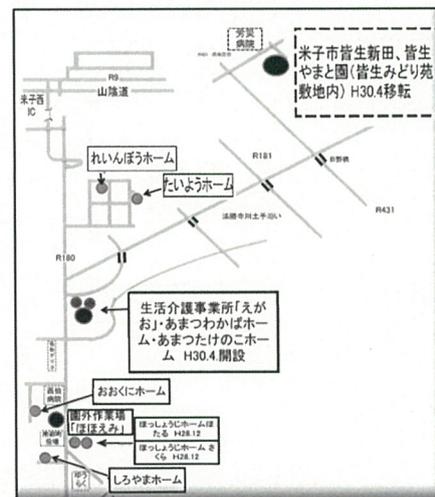
あまつたけのこホーム
手前が
あまつわかばホーム



えがお 前景

西部やまと園から約20名の方が移転してこられました。

これまでの西部やまと園での生活と異なり、日中の活動場面と生活の場が別の場所ということで戸惑いがありながらも、3ヶ月がたち徐々になじんで来られているところです。



【活動班の紹介】

現在は、えがお内にある体育館や作業場、外部では「ほほえみ」にて活動しています（そよかぜ作業所からは撤退しました）。えがお内で活動するメンバーを「すきっぷ班」、外部で活動するメンバーを「ほほえみ班」と呼んでいます。

すきっぷ班ではご利用者の身体状況に合わせて機能訓練や歩行、音楽療法、刺し子などを行っており、ほほえみ班でも歩行や鳥の飼育、畑の開墾など、様々な活動を実施しています。初年度ということで試行錯誤しながらですが、徐々に軌道に乗りつつあります。



烏骨鶏には雛が
産まれました♪

6月28日、ほほえみ班の日帰り旅行で大山方面へ行ってきました。昼食は米子ハイツで農園バイキングをおなかいっぱい食べ、その後は大山寺の方を散策して楽しみました。



ほほえみ班 日帰り旅行で
大山へ行ってきました



新任職員紹介



【新任職員に聞きました】 ①趣味 ②好きな言葉 ③性格 ④ひと言どうぞ！

■前田 泰史(まえた やすふみ)

①花壇作り花壇鑑賞 ②全力中年 ③とことん熱中主義、純真 ④全力に仕事に恋せよ。

■小谷 佳弘(こだに よしひろ)

①音楽を聴く事、映画鑑賞等 ②特になし ③自分的には穏やかな方だと思います。 ④よろしくお願いします。

■松田 杏奈(まつだ あんな)

①甘いものを食べる事 ②のんびり ③おっちょこちょい。意外と負けず嫌い。 ④みどり苑から来ました。分からないことだらけですので、色々教えてください。よろしくお願いします。

■佐々木 美香(ささき みか)

①寝ること ②互惠互助 ③見た目どおり ④物覚えは年々悪くなってます。介助してください。

■堀尾 紅音(ほりお あかね)

①映画を見ること ②ありがとう ③おとなしい ④まだまだなれないことも多く、ご迷惑おかけしますがよろしくお願いします。



○編集後記
新しい環境で慣れないことも多いですが、利用者の方が平穩に過ごせるよう職員一同頑張っております。次号では新しいユニットについてお伝えします。